日本史

（解答番号 1 ～ 32 ）

※日本史は「経済経営学部」「人文学部」
　および「健康医療学部健康スポーツ学科」のみ選択可

第１問　鎌倉時代の政治に関するＡ・Ｂの文章を読み、下の問い（**問１～７**）に答えなさい。

Ａ　鎌倉幕府が成立したのちも、朝廷はなお勢力を保持していた。西国を主な基盤としながら全国の統治権をもっていたし、幕府・朝廷に両属する(a)武士や、非御家人を独自に編成していた。一方、鎌倉幕府は全国の軍事・警察権と、東国の行政権を委ねられ、また朝廷の政治に提言することが認められた。

後白河法皇が亡くなると、やがて［　ア　］が院政をひらいた。1219年、［　ア　］と協調関係にあった将軍源実朝が暗殺されると、朝廷と幕府との関係が不安定になる。幕府は摂関家から九条頼経を鎌倉にむかえて将軍職をつがせることにしたが、［　ア　］は、幕府の動揺を察知して、1221年に北条義時の追討を命じた。ところが(b)朝廷はあえなく敗れ、京方の貴族・武士の所領が没収されて、そこに新たに地頭がおかれた。そして、六波羅探題が設置され、京都の警備、朝廷の監視、西国御家人の統率にあたった。最初の六波羅探題に任命された［　イ　］は、やがて北条義時の跡をついで執権となり、鎌倉幕府の安定期をもたらした。

問１　下線部**（a）**に関連して述べた次の文Ｘ・Ｙと、それに該当する人名ａ～ｄとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**1**

Ｘ　この武士は、939年に関東で反乱をおこした。

Ｙ　この武士は、1083年の後三年の役で、陸奥守として清原氏の内紛を鎮圧した。

ａ　藤原純友　　ｂ　平将門　　ｃ　源義家　　ｄ　源頼政

①　ａ・ｃ　　②　ａ・ｄ　　③　ｂ・ｃ　　④　ｂ・ｄ

問2　空欄［　ア　］の人物について述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**2**

X　この勅撰和歌集は、［　ア　］が編纂を命じるとともに、みずからも選歌にたずさわった。

Y　［　ア　］の異母兄であるこの人物は、平氏に擁立されて、三種の神器とともに壇の浦に身を投じて亡くなった。

a　金槐和歌集　　b　新古今和歌集　　c　高倉天皇　　d　安徳天皇

①　a・c　　②　a・d　　③　b・c　　④　b・d

問3　下線部**(b)**に関連して、同じく朝廷が敗れた古代の壬申の乱について述べた次の文X・Yと、それに該当する人名a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**3**

X　この人物は、壬申の乱で敗北した。

Y　この人物は、壬申の乱で勝利した人物の孫であり、皇親勢力の中心となって力をふるい、三世一身法などを制定したが、謀反の疑いをかけられて自害に追い込まれた。

a　大友皇子　　b　大海人皇子　　c　長屋王　　d　以仁王

①　a・c　　②　a・d　　③　b・c　　④　b・d

問4　空欄［　イ　］の人物に関して述べた次の文ａ～ｄについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**4**

ａ　合議にもとづく政治をすすめるため、幕府に評定衆をおいた。

ｂ　合議にもとづく政治をすすめるため、幕府に引付衆をおいた。

ｃ　合議にもとづく政治をすすめるため、武家諸法度を制定した。

ｄ　合議にもとづく政治をすすめるため、御成敗式目を制定した。

①　ａ・ｃ　　②　ａ・ｄ　　③　ｂ・ｃ　　④　ｂ・ｄ

Ｂ　２度のモンゴル襲来は、鎌倉幕府に大きな変化をもたらした。本所一円地の武士を動員することが認められて、幕府は全国政権としての体制を整えたが、他方では(c)御家人の疲弊が顕著となった。また北条得宗の力が強大となって、御家人よりも御内人が力をもつようになり、御内人の筆頭である(d)内管領が幕府の政治を取り仕切るようになった。

朝廷では天皇家が大覚寺統と持明院統とに分かれて争うようになった。そこで幕府は、1317年、両統から交替で天皇をだす両統迭立の方式を提案し、翌年、大覚寺統の［　ウ　］が即位した。天皇家の分裂に危機感をもった［　ウ　］は、親政をおこなって政治改革をすすめるとともに、幕府を倒そうとはかった。そのこころみは困難をきわめたが、1333年、鎌倉幕府がほろび、［　ウ　］は公武一統の建武政権を樹立した。

問5　下線部**(c)**に関して述べた次の文ａ～ｄについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**5**

ａ　御家人は異国船打払令に動員され、その経済的負担が大きかった。

ｂ　御家人は異国警固番役に動員され、その経済的負担が大きかった。

ｃ　分割相続をあらためて、惣領による単独相続に切り替える御家人がふえていった。

ｄ　惣領による単独相続から、分割相続に切り替える御家人がふえていった。

① a・c　② a・d　③ b・c　④ b・d

問6 下線部(d)に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **6**

a 1285年の霜月騒動では、内管領が中心となって、有力御家人である安達泰盛を滅ぼした。

b 1285年の霜月騒動では、内管領が中心となって、有力御家人である三浦泰村を滅ぼした。

c 内管領平頼綱は専制的権力をふるったが、得宗の北条貞時に滅ぼされた。

d 内管領長崎高資は専制的権力をふるったが、得宗の北条貞時に滅ぼされた。

① a・c　② a・d　③ b・c　④ b・d

問7 空欄 **ウ** の人物に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **7**

a **ウ** の倒幕計画は2度失敗した。これが正中の変と元弘の変である。

b **ウ** の倒幕計画は2度失敗した。これが承和の変と応天門の変である。

c **ウ** の樹立した建武政権では、重要な政務をとりあつかう政所がその中心となった。

d **ウ** の樹立した建武政権では、重要な政務をとりあつかう記録所がその中心となった。

① a・c　② a・d　③ b・c　④ b・d

第２問　近世の政治・社会に関する次の文章を読み、下の問い（**問８～14**）に答えなさい。

1716年、(a)三家の１つである紀伊藩の藩主徳川吉宗が８代将軍になった。吉宗がおこなった(b)財政再建を中心とする幕政の改革を享保の改革と呼ぶ。吉宗は1719年に(c)相対済し令を出して、訴訟事務の軽減と円滑化をはかり、また、(d)統治のしくみや方法にも改革を加えた。

財政再建とともに吉宗が重点をおいたのが江戸の都市政策であった。吉宗の抜擢で1717年に江戸町奉行となった［　ア　］は、1718年に町火消を組織し、火除地や広小路などの防火施設を設置して、課題となっていた江戸の防火体制の整備をおこなった。また、米価の下落と諸物価の高騰は、年貢米を売って生活する武士階級を困窮させ、都市下層民の生活を脅かすもので、解決が急務とされる問題であった。この対処策として、米価については［　イ　］の米市場を公認して米価の維持・調整につとめ(e)物価高に対してもさまざまな取組みがおこなわれた。その他、(f)法制の整備や文教政策でも一定の成果を上げた。

問８　下線部**(a)**に関連して、三家のうち、紀伊徳川家以外の二家の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。　**8**

①　一橋家　―　田安家
②　一橋家　―　水戸家
③　尾張家　―　田安家
④　尾張家　―　水戸家

問９　下線部**(b)**に関連して、財政再建策の内容について述べた次の文Ｘ・Ｙと、それに該当する語句ａ～ｄとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

9

Ｘ　大名から１万石につき100石の割合で米を上納させ、その代償として参勤交代の負担をゆるめた。

Ｙ　幕領には、年貢の徴収方法をこの方法に切りかえて、収入の安定をはかった。

a　上知（地）令　　b　上げ米（上米の制）

c　定免法　　d　検見（取）法

①　X―a　　Y―c　　②　X―a　　Y―d

③　X―b　　Y―c　　④　X―b　　Y―d

問 10　下線部（**c**）に関連して、次の史料を読み、その内容を述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたところがある）。　**10**

（史料）

一　近年金銀出入（注１）段々多くなり、評定所寄合の節も此儀を専ら取扱い、公事訴訟は末に罷成（注２）、評定の本旨を失ひ候。借金銀・買懸り（注３）等の儀は、人々相対の上の事に候得ば、自今（注４）は三奉行所にて済口の取扱い（注５）致す間敷候。（下略）

（出典、『御触書寛保集成』）

（注１）金銀の貸借や売掛け・買掛けをめぐる訴訟。
（注２）一般の訴訟の取扱いがおろそかになる。
（注３）掛け（つけ）で買うこと。
（注４）この後。以後。
（注５）訴訟当事者間の調停。

X　最近、金銭貸借に関わる訴訟が増え、評定所の会議でもそれをおもに取り扱うため、一般の訴訟が後回しになって、評定所本来の趣旨を失っている。

Y　金銭貸借に関わる訴えは、当事者が個別に三奉行所で訴訟手続きを済ませるため、裁判事務が重複して効率が悪い。

①　X　正　　Y　正　　②　X　正　　Y　誤

③　X　誤　　Y　正　　④　X　誤　　Y　誤

問 11　下線部**(d)**に関連して、吉宗がおこなった施策に関して述べた次の文ａ～ｄについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **11**

ａ　吉宗が直接庶民の意見を聞くため、評定所の前で投書を受け付けた。

ｂ　勘定奉行を助けて、貢租や出納を監査する勘定吟味役を設置した。

ｃ　関東の治安維持強化を目的に、関八州を巡察する役職を設けた。

ｄ　有能な人材を要職に登用することを目的に、役職の役高を定め、それ以下の者が就任する時は、在職中だけ不足の役料を補う制度を設けた。

①　ａ・ｃ　　②　ａ・ｄ　　③　ｂ・ｃ　　④　ｂ・ｄ

問 12　空欄［　ア　］［　イ　］に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **12**

①　**ア**　田中丘隅　　**イ**　神田　　②　**ア**　田中丘隅　　**イ**　堂島

③　**ア**　大岡忠相　　**イ**　神田　　④　**ア**　大岡忠相　　**イ**　堂島

問 13　下線部**(e)**に関連して、物価高の対処策に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **13**

Ｘ　自由取引による物価引下げを期待して、株仲間の解散を命じた。

Ｙ　通貨の安定をはかるために、計数銀貨である南鐐二朱銀を鋳造した。

①　Ｘ　正　　Ｙ　正　　②　Ｘ　正　　Ｙ　誤

③　Ｘ　誤　　Ｙ　正　　④　Ｘ　誤　　Ｙ　誤

問 14　下線部(ｆ)に関連して、吉宗の施策に関して述べた次の文ａ～ｄについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **14**

ａ　江戸の湯島に、孔子をまつる湯島聖堂を建てた。

ｂ　公事方御定書を編纂して裁判や刑罰の基準を定めた。

ｃ　キリスト教関係以外の漢訳洋書の輸入制限をゆるめた。

ｄ　禁中並公家諸法度を定め、天皇や公家が守るべき心得や朝廷機構のあり方を定めた。

①　ａ・ｃ　　②　ａ・ｄ　　③　ｂ・ｃ　　④　ｂ・ｄ

第３問　1950年代の国際情勢と日本の政治に関するＡ・Ｂの文章を読み、下の問い（**問 15**～**21**）に答えなさい。

Ａ　1950年６月、ソ連軍占領地域とアメリカ軍占領地域に分断されていた(a)朝鮮半島において、ソ連の支援を受ける朝鮮民主主義人民共和国の軍隊が、アメリカを中心とする国連軍の支援を受ける大韓民国に侵攻し、朝鮮戦争がはじまった。朝鮮戦争により日本の戦略的価値を認識したアメリカは、対日講和を急いだ。こうして、1951年９月、サンフランシスコ講和会議がひらかれ、(b)サンフランシスコ平和条約が調印された。翌年４月に条約が発効して、(c)約７年間続いた連合国による占領は終結し、日本は独立国としての主権を回復した。平和条約と同時に、日米両国の間で、［　ア　］が調印された。この条約と日米行政協定により、アメリカ軍の日本駐留と基地使用が認められた。平和条約調印とともに、日本は自衛力の増強を義務づけられたため、1954年には、陸・海・空からなる［　イ　］を発足させ、防衛庁も設置した。

次頁に続きます

問 15　下線部**(a)**に関連して近代における日朝関係について述べた文として**誤っているもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **15**

① 1873 年、朝鮮との戦争により国内の緊張をそらそうとした西郷隆盛らは征韓論を主張したが、岩倉具視らの反対にあい、西郷らは政府から離れた。

② 1876 年、日本は朝鮮にせまって、日韓基本条約を結び、朝鮮を開国させた。

③ 1884 年、朝鮮において、日本と結んで朝鮮の近代化をはかろうとするグループが、クーデタをおこしたが失敗した。これを甲申事変という。

④ 1910 年、日本は韓国併合条約を強引に結び、韓国を植民地化して、朝鮮総督府を設置した。

問 16　下線部**(b)**に関して述べた次の文 a ～ d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **16**

a 条約は、アメリカやイギリス、ソ連、インド、中華人民共和国、中華民国、韓国、北朝鮮など 48 ヶ国の代表と日本の吉田茂首相が調印した。

b この条約により、交戦国に対する日本の賠償責任は著しく軽減された。

c この条約により、日本は朝鮮の独立を承認し、台湾、澎湖諸島、千島列島、南樺太の領土権を放棄した。

d この条約により、沖縄、奄美、小笠原の各諸島は、中華人民共和国の施政権が認められた。

① a・c　② a・d　③ b・c　④ b・d

問 17　下線部**(c)**に関連して占領期のできごとに関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **17**

Ⅰ 主権在民・平和主義・基本的人権の尊重を３原則とする日本国憲法が、施行された。

Ⅱ 昭和天皇は人間宣言をおこない、天皇の神格を自ら否定した。

Ⅲ ＧＨＱは、第二次吉田内閣に対して、経済安定九原則の実行を指令した。

① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ　② Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ　③ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ　④ Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ

問 18 空欄［ア］［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **18**

① **ア** 日米安全保障条約　**イ** 自衛隊
② **ア** 日米安全保障条約　**イ** 警察予備隊
③ **ア** 日米通商航海条約　**イ** 自衛隊
④ **ア** 日米通商航海条約　**イ** 警察予備隊

B　1954年、造船疑獄事件や、鳩山一郎ら自由党反吉田派らの離党により、吉田内閣は総辞職し、日本民主党の鳩山一郎内閣が成立した。鳩山首相が、憲法改正、再軍備をとなえたことに対して、再軍備反対、改憲阻止を主張する護憲勢力も3分の1の議席を確保し、［ウ］の統一が実現した。これに対して、保守陣営でも財界の支援を受けて、保守合同が実現し、［エ］が結成された。この保革対立のもとでの政治体制のことを(d)55年体制と呼ぶ。

一方、(e)日本経済は、朝鮮戦争の影響により、活気を取り戻した。その後、1955年ころから1973年ころにかけて、年率10パーセント前後の急速な成長を遂げることになる。

問 19 空欄［ウ］［エ］に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **19**

① **ウ** 日本社会党　**エ** 公明党　② **ウ** 共産党　**エ** 公明党
③ **ウ** 日本社会党　**エ** 自由民主党　④ **ウ** 共産党　**エ** 自由民主党

問 20　下線部**(d)**に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **20**

X　この体制は、保守勢力・革新勢力が議席をほぼ二分する二大政党制である。

Y　この体制は、ロッキード事件のあと田中角栄内閣が選挙で大敗北を喫して、日本新党の細川護熙内閣が発足したことで、崩壊した。

① X 正　Y 正　　② X 正　Y 誤

③ X 誤　Y 正　　④ X 誤　Y 誤

問 21　下線部**(e)**に関連して、1950 年代の日本の経済状況について述べた次の文X・Yと、それに該当する語句 a ～ d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **21**

X　朝鮮戦争にともなう米軍の需要が急増したことにより、工業生産、実質国民総生産、実質個人消費などが戦前の水準に回復した。

Y　1952 年、日本は国際資金の導入につとめるために、これに加盟した。

a　いざなぎ景気　　b　特需景気　　c　国際通貨基金　　d　国際連盟

① X―a　Y―c　　② X―a　Y―d

③ X―b　Y―c　　④ X―b　Y―d

第４問　日本の自意識に関する次の文章Ａ・Ｂを読み、下の問い（**問 22** ～ **32**）に答えなさい。

Ａ　日本という国家の自意識は時期によって大きく変化してきた。古代・中世においては、日本を含む東アジアの人々は、しばしば(a)中国との関係のなかで自己の国際的位置づけを語ろうとした。たとえば、８世紀初頭の日本では、中国の歴史書にならい、天皇を中心とする神話・歴史が(b)『日本書紀』にまとめられた。

また、前近代の人々にとって、日本という国家を神仏の存在と無関係に語ることは困難であった。13 世紀安房国に生まれた日蓮は、内乱や侵略から日本を守るには［　ア　］の力が必要であると説き、［　イ　］を著した。さらに、中国の政治・倫理思想である(c)儒学も日本に輸入され、中世後期から近代初期にかけて強い影響力をもった。

17 世紀初頭に政権を獲得した徳川氏は、自らの威信を視覚的にアピールすることを重視した。例えば、(d)朝鮮通信使による行列は、人々に政治支配者としての将軍の存在を印象づける効果をもった。18 世紀末から 19 世紀初頭頃になると、幕府は日本に関する地理的な認識を深めるため、盛んに(e)沿海調査を実施した。

問 22　下線部**(a)**に関連して、古代・中世の日本と中国について述べた文として**誤っているもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。　**22**

①　５世紀、讃・珍・済・興・武の五王が、中国南朝に朝貢した。

②　８世紀前半、遣唐使から帰国した玄昉は、聖武天皇に重用された。

③　12 世紀後半、平清盛は摂津の大輪田泊を修築し、宋との貿易を推進した。

④　15 世紀初頭、足利義持は、貿易のため元に朝貢した。

問 23　下線部**(b)**について述べた次の文 a ～ d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **23**

a　漢文の編年体で書かれている。

b　東歌や防人歌が数多く収録されている。

c　天武天皇が稗田阿礼によみならわせた内容を、太安万侶が筆録したものである。

d　舎人親王が中心となって編纂したものである。

①　a・c　　②　a・d　　③　b・c　　④　b・d

問 24　空欄 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **24**

①　**ア**　阿弥陀経　　**イ**　『教行信証』

②　**ア**　阿弥陀経　　**イ**　『立正安国論』

③　**ア**　法華経　　**イ**　『教行信証』

④　**ア**　法華経　　**イ**　『立正安国論』

問 25　下線部**(c)**に関連して、近世の儒学について述べた文として**誤っているもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **25**

①　林羅山は陽明学を学び、８代将軍徳川吉宗に仕えた。

②　木下順庵は朱子学を学び、加賀藩主前田綱紀に仕えた。

③　熊沢蕃山は陽明学を学び、岡山藩主池田光政に仕えた。

④　新井白石は朱子学を学び、６代将軍徳川家宣と７代将軍家継に仕えた。

問 26　下線部**(d)**について述べた次の文 a ～ d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **26**

a　主に将軍の代替わりごとに、朝鮮から日本に派遣された。

b　主に朝鮮国王の代替わりごとに、日本から朝鮮に派遣された。

c　対馬藩主の宗氏が、その取り次ぎにあたった。

d　薩摩藩主の島津氏が、その取り次ぎにあたった。

①　a・c　　②　a・d　　③　b・c　　④　b・d

問 27　下線部**(e)**に関連して、江戸時代の沿海調査について述べた次の文X・Yと、それに該当する人名a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

27

X　この人物は、幕府の命令で樺太を探査し、樺太が島であることを確認した。

Y　この人物は、幕府の命令で全国の沿海を測量し、『大日本沿海輿地全図』を作成した。

a　間宮林蔵　　b　最上徳内　　c　伊能忠敬　　d　近藤重蔵

①　X―a　Y―c　　②　X―a　Y―d

③　X―b　Y―c　　④　X―b　Y―d

次頁に続きます

B　江戸幕府を倒して1868年に成立した(f)新政府は、欧米の進んだ文化を積極的に取り入れて国内を近代化しようとした。しかし、1880年代にはその反動として、日本の伝統文化を重んじる風潮がおこった。例えば、東京大学で政治学などを学んだ［　ウ　］は、アメリカ人哲学者［　エ　］とともに、日本固有の美術を復興しようとする運動をおこした。この２人の影響のもと、1887年、西洋美術を排除する形で東京美術学校が設立された。

その後の日本では、「天皇のもとに統合された日本は、世界的にみても優れた国家である」という自意識が強まり、(g)昭和初期から戦時期においてピークに達した。しかし、第二次世界大戦後には、一転して「日本は国際平和をめざす国家である」という自意識が優勢となり、様々な(h)平和運動が起こされていった。1970～80年代には、「日本は(i)経済大国として世界的な評価を得ている」という自意識が、国民に浸透した。

問 28　下線部(f)に関連して、明治新政府の政治について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。　**28**

X　五箇条の誓文では、人民が守るべき心得の一つとして、キリスト教信仰が厳禁とされた。

Y　天皇一代の間に用いる元号は一つだけとする、一世一元の制が定められた。

①　X　正　　Y　正　　②　X　正　　Y　誤

③　X　誤　　Y　正　　④　X　誤　　Y　誤

問 29　空欄［　ウ　］［　エ　］に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。　**29**

①　**ウ**　岡倉天心　　**エ**　キヨソネ

②　**ウ**　岡倉天心　　**エ**　フェノロサ

③　**ウ**　黒田清輝　　**エ**　キヨソネ

④　**ウ**　黒田清輝　　**エ**　フェノロサ

問 30　下線部(ｇ)に関連して、この時期の政治思想について述べた文として**誤っているもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **30**

① 岡田啓介内閣は国体明徴声明を出し、天皇機関説を否定した。

② 亀井勝一郎・保田与重郎らは、民族主義の立場から文芸批評をおこなった。

③ 第一次近衛文麿内閣は、東亜新秩序の建設を主張した。

④ 陸軍統制派の将校らは天皇親政を目指し、二・二六事件をおこした。

問 31　下線部(ｈ)に関連して、戦後日本の平和運動について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **31**

Ⅰ 安保改定阻止国民会議が結成された。

Ⅱ 自民党政権によって非核三原則が採用された。

Ⅲ ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験により、第五福竜丸が被爆し、全国的に原水爆禁止運動が高まるきっかけとなった。

① Ⅰ―Ⅱ―Ⅲ　② Ⅰ―Ⅲ―Ⅱ　③ Ⅲ―Ⅰ―Ⅱ　④ Ⅲ―Ⅱ―Ⅰ

問 32　下線部(ｉ)に関連して、日本の経済大国化について述べた次の文ａ～ｄについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **32**

ａ 大阪万国博覧会の開催にあわせ、東海道新幹線が開通した。

ｂ 第１次石油危機（オイル＝ショック）以降、日本経済は安定成長の時代に入った。

ｃ 国民の大多数が、自分は社会の上流に位置していると考えるようになった。

ｄ 日米貿易摩擦の解消のため、プラザ合意が結ばれた。

① ａ・ｃ　② ａ・ｄ　③ ｂ・ｃ　④ ｂ・ｄ

以上で問題は終わりです。